

令和4年度 児童ホーム利用者アンケート集計結果

【アンケート実施期間】 令和4年9月8日～9月30日

【回答率】

対象者数	回答者数	回答率
1,683人	914人	54.3%

【集計結果】

児童ホームの運営に関する質問

Q4 お子様は児童ホームでの生活を楽しんでいると思いますか？

回答	人数	割合
そう思う	495	54.1%
ややそう思う	222	24.3%
どちらとも言えない	114	12.5%
あまりそう思わない	62	6.8%
そう思わない	21	2.3%

仲の良い友人がいないことやコロナ禍での行動制限、支援員の対応などを理由に、楽しめていないとの意見が寄せられました。利用児童が楽しい時間を過ごせるよう、活動内容等を検討してまいります。

Q5 お子様に対する支援員の接し方や、保育・育成について満足していますか？

回答	人数	割合
満足している	498	54.5%
やや満足している	276	30.2%
どちらとも言えない	101	11.0%
あまり満足していない	31	3.4%
満足していない	8	0.9%

一部の支援員の口調や言動が適切ではないとのご指摘がありました。今後も支援員の研修等を通じ、支援の質の向上に努めてまいります。

Q6 保護者に対する支援員の対応は、適切だと思いますか？

回答	人数	割合
そう思う	576	63.0%
ややそう思う	245	26.8%
どちらとも言えない	76	8.3%
あまりそう思わない	14	1.6%
そう思わない	3	0.3%

保護者とのコミュニケーションを深め、円滑な児童ホームの運営に努めてまいります。

Q7 保育環境(施設の整備、備品、清掃状態、感染防止対策など)に満足していますか？

回答	人数	割合
満足している	547	59.8%
やや満足している	235	25.7%
どちらとも言えない	102	11.2%
あまり満足していない	21	2.3%
満足していない	9	1.0%

児童が気持ちよく利用できるよう、良好な保育環境を整えてまいります。

夏休み期間中のお弁当に関する質問

Q10 夏休み期間中、コンビニ等で購入したお弁当を何回持参しましたか？

回数	人数	割合
0回	812	88.8%
1回	26	2.8%
2回	4	0.4%
3回	7	0.8%
4回	2	0.2%
5回	3	0.8%
6回以上	2	0.2%
無回答	56	6.1%

コンビニ等で購入した弁当を持参した児童は全体の約5%で、持参回数も5回以下が91%と非常に少ない結果となりました。

Q11 コンビニ等で購入したお弁当の1回あたりの購入金額は？

金額	人数	割合
600円	3	6.5%
500円	15	32.6%
400円	14	30.4%
300円	4	8.7%
300円未満	8	17.4%
その他	2	4.4%

弁当の購入金額は400円～500円が全体の63%となっており、小学生の弁当を購入金額としてはこれ位の額が一般的と判断できます。なお、300円未満と答えた方の大半が、食事摂取量がまだ少ない1、2年生でした。

Q13 夏休み期間中のお弁当作りに負担を感じましたか？

回答	人数	割合
負担が大きい	355	38.8%
多少ある	403	44.1%
あまり感じない	75	8.2%
ない	25	2.7%
無回答	56	6.1%

児童ホームの利用回数に関係なく、約83%の保護者が弁当作りに負担を感じていますが、そのような中でも、多くの保護者が弁当を作っているという結果になりました。

Q14 他自治体で実施している「お弁当の配達サービス」についてのお考えは？

回答	人数	割合
導入してほしい	153	16.7%
あったら便利	663	72.5%
必要ない	55	6.0%
その他	43	4.7%

Q13では、約39%の保護者が「弁当作りは負担が大きい」と感じているものの、必要性が高いので導入してほしいという意見は意外と少なく、あったら便利という意見が約73%となりました。

Q15 「お弁当の配達サービス」が導入された場合、利用しますか？

回答（利用頻度）	人数	割合
積極的に利用（80%以上）	251	27.5%
なるべく利用（60～80%）	170	18.6%
ある程度利用（40～60%）	168	18.4%
たまに利用（20～40%）	215	23.5%
ほぼ利用しない（20%未満）	79	8.6%
利用しない	31	3.4%

本回答から算出した弁当配達サービスの利用頻度の平均は54.8%となりましたが、児童ホームの利用回数や、1食あたりの金額により、この割合は変わることが予想されます。

Q16 Q15で「ほぼ利用しない」「利用しない」と答えた理由は？（複数選択可）

回答	人数	割合
負担を感じない	16	10.9%
作ってあげたい	49	33.6%
子どもが手作りを望む	45	30.8%
アレルギーがある	12	8.2%
その他	24	16.4%

その他の理由

- ・経済的負担
- ・栄養面や産地、食材に対する不安
- ・好き嫌い（偏食）がある

など

Q17 お弁当の配達サービスの適正な負担額はいくらだと考えますか？

金額	人数	割合
600円	14	1.5%
500円	236	25.8%
400円	355	38.8%
300円	309	33.8%

Q11では、弁当の購入金額は400～500円が一般的と推測されましたが、保護者が考える弁当配達サービスの適正額は、400円以下と答えた方が70%以上でした。実際に係る1食あたりの費用と、保護者が適正と考える負担額の間には乖離がみられません。

Q23 夏休み期間中、コンビニ等で購入したお弁当に対するお子様の意見は？

回答	人数	割合
特になし（満足していた）	21	45.6%
たまにはよい （基本は手作り弁当を希望）	17	37.0%
嫌だった（手作り弁当を希望）	3	6.5%
その他	5	10.9%

Q24 お弁当の配達サービスに対するお子様の意見は？

回答	人数	割合
毎回利用してもよい	163	17.8%
好きなメニューの日は利用したい	321	35.1%
たまになら利用してもよい	313	34.2%
利用したくない	103	11.3%
その他	14	1.5%

好きなメニューの日や、たまに利用することには抵抗感が少なく、理解が得られると推測できます。

Q25 お弁当の配達サービスに関して、料金以外で気になる項目は？（2つまで選択可）

回答	人数	割合
メニュー（好みに合うかなど）	515	29.8%
味	243	14.0%
量（適正量を選択可能かなど）	218	12.6%
配達や保管時の衛生管理	307	17.8%
アレルギー対応	52	3.0%
弁当提供事業者	47	2.7%
注文・支払いなどの利便性	330	19.1%
その他	17	1.0%

メニューが事前に確認でき、お子さんが好きなメニューの日を選べる仕組みが必要です。また、注文や支払い、キャンセルの手続きなどがスマホやパソコンから簡単にでき、決済も簡単に済ませられるシステムを望む声が多くありました。また、衛生管理に対する関心が高いという結果になりました。

Q26 長期休業期間中のお弁当に関するご意見

回答（主なもの）	人数
【衛生管理に関すること】	
現在の衛生管理に対する不安	49
冷蔵庫の設置希望	9
電子レンジの設置希望（冷蔵庫とセット）	6
【弁当配達サービスの導入に関すること】	
弁当の選択肢が増えることで安心感につながる	70
弁当作りの負担が大きいので、サービスの導入を希望する	63
親の責任として、できる限り弁当を作ってあげたい	10
サービスの導入には賛成だが、利用を強制しないでほしい	4
【弁当配達サービスの内容に関すること】	
弁当の量を選択できる方がよい	8
オンラインで簡単に注文・支払いができる仕組みを希望	8
直前での注文やキャンセルに対応してもらいたい	8
メニューが事前にわかるとよい	6
栄養バランスを考慮した弁当を希望	3
食の安全が確保できるのであれば利用したい	3
【弁当配達サービスの費用負担に関すること】	
費用面で負担を感じなければ利用したい	11
学校給食費程度の費用負担が望ましい	5
ご飯は持参でおかずのみ提供という選択肢もよいのでは	3
【その他】	
給食センターを活用してはどうか	3

【アンケート結果を踏まえた対応】

アンケート結果や、夏休み期間中の児童ホームの利用状況等の分析結果を基に、成田市において「お弁当の配達サービス」が継続的な事業として実施できるかの検討を、先進自治体の実施状況や関係する事業者の意見等を参考にしながら進めております。